

令和6年度定期作況報告

10月20日現在

道総研酪農試験場

I. 気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次の通りである。

9月下旬：最高気温は18.2℃で平年より1.6℃低く、最低気温が7.2℃で平年より1.2℃低く、平均気温は13.4℃で平年並であった。降水量は59.5mmで平年より21.2mm多かった。日照時間は39.0時間で平年より13.1時間少なかった。

10月上旬：最高気温は18.9℃で平年より1.5℃高く、最低気温が8.7℃で平年より1.8℃高く、平均気温は13.8℃で平年より1.5℃高かった。降水量は36.5mmで平年より25.9mm少なかった。日照時間は45.2時間で平年並であった。

10月中旬：最高気温は17.0℃で平年より1.8℃高く、最低気温が3.3℃で平年並であったため、平均気温は11.2℃で平年より1.8℃高かった。降水量は29.5mmで平年並であった。日照時間は51.4時間で平年並であった。10月21日に初霜が認められた。

この1ヶ月間は10月上旬から下旬の気温がやや高かったことが特徴的で、総じて、気温、降水量、日照時間は平年並であった。

気象表

項目	9月下旬			10月上旬			10月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	13.4	14.2	△ 0.8	13.8	12.3	1.5	11.2	9.4	1.8	12.8	12.0	0.8
最高気温 (°C)	18.2	19.8	△ 1.6	18.9	17.4	1.5	17.0	15.2	1.8	18.0	17.5	0.5
最低気温 (°C)	7.2	8.4	△ 1.2	8.7	6.9	1.8	3.3	3.2	0.1	6.4	6.2	0.2
降水量 (mm)	59.5	38.3	21.2	36.5	62.4	△ 25.9	29.5	31.0	△ 1.5	125.5	131.7	△ 6.2
降水日数 (日)	4.0	3.3	0.7	5.0	3.8	1.2	2.0	3.3	△ 1.3	11.0	10.4	0.6
日照時間 (時間)	39.0	52.1	△ 13.1	45.2	49.0	△ 3.8	51.4	56.2	△ 4.8	135.6	157.3	△ 21.7

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況: やや不良 (参考)

事 由

絹糸抽出期は平年より 5 日早く、その後の気象も高温傾向で推移したため生育は著しく進み、併せて登熟も進んだことから、収穫期は平年よりも 21 日早かった。収穫時の熟度、すす紋病罹病程度および倒伏・折損程度は平年並であった。乾物収量は、茎葉で多収、雌穂で低収、総体ではやや低収であった。乾物率は、茎葉でやや高く、雌穂でやや低く、総体では平年並であった。TDN 収量は平年比 91%であった。

これらのことから、本年の作況はやや不良と判断される。

品種名	収穫期(月日)			熟度			すす紋病罹病程度(1-9基)			倒伏・折損程度(%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	9.12	10.3	△ 21	黄初-黄中	黄初-黄中		3.0	3.1	△ 0.1	0.7	0.3	0.4

品種名	生草収量(kg/10a)								
	茎葉			雌穂			総体		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	1763	1763	0	1138	1369	△ 231	2901	3131	△ 230

品種名	乾物収量(kg/10a)									乾雌穂重割合(%)		
	茎葉			雌穂			総体			本年	平年	比較
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
たちぴりか	504	447	57	572	707	△ 135	1077	1153	△ 76	53.2	61.3	△ 8.1

品種名	乾物率(%)								
	茎葉			雌穂			総体		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	28.8	25.5	3.3	50.3	51.8	△ 1.5	37.2	37.0	0.2

品種名	TDN収量(kg/10a)			乾物中TDN率(%)			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
たちぴりか	780	861	△ 81	91	72.5	74.6	△ 2.1

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示

したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 29 年および最凶年の令和 4 年を除く 5 カ年の平均値である。

3) △は減を表す。

4) 出芽期が未達であったことから、本年の作況は参考値として報告する。

2. 牧草

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：5番草 不良

事由

5番草：9月上～中旬の気温はやや高かったものの、9月下旬でやや低かった。そのため、5番草の草丈は平年よりも2年目草地で4cm、3年目草地で11cm低かった。乾物収量の平年比は2年目草地80%、3年目草地で68%と少なかった。以上のことから、5番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	5番草					
		刈取月日(月/日)			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	10/1	10/1	0	36	40	△4
「まきばさかえ」3年目	MF単播	10/1	10/1	0	26	37	△11

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は平成29年、最豊年は令和3年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成29年であった。
 3) △は減を示す。

草地	草種	5番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比指数
「まきばさかえ」2年目	MF単播	675	760	△85	108	135	△27	80
「まきばさかえ」3年目	MF単播	562	753	△191	89	130	△41	68

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
 2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は平成29年、最豊年は令和3年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成29年であった。
 3) △は減を示す。